

世界一安全な
道路交通の実現を目指す
キックオフ・ミーティング
交通事故死者数の更なる半減に挑む

報告書

日時：2003年11月28日（金）
会場：三田共用会議所（東京都港区三田）

主催：内閣府、（財）国際交通安全学会

後援：警察庁、文部科学省、国土交通省、
OECD 東京センター、EU 駐日欧州委員会代表部、
イギリス大使館、スウェーデン大使館、オランダ大使館

協賛：（社）日本自動車工業会、（社）日本損害保険協会、
（財）全日本交通安全協会、（社）日本自動車連盟、
（財）三井住友海上福祉財団、（財）日本交通安全教育普及協会、
（社）全国交通安全母の会連合会

目 次

開会	1	
【主催者挨拶】	1	
内閣府政策統括官（総合企画調整担当）	山本信一郎	
財団法人国際交通安全学会会長	越 正毅	
基調講演	3	
【死者数半減：意識改革と協力体制への挑戦】	3	
ロンドン大学交通研究所教授	リチャード・オルソップ	
セッション	17	
【第一分科会「交通安全のビジョンとターゲット」】	17	
司会	東洋大学教授	太田 勝敏
報告	スウェーデン道路庁道路安全部長 クラウス・ティングヴァル	
	『安全な道路交通システムへのビジョン』	
パネリスト	国際基督教大学大学院教授	村上陽一郎
	鳥取環境大学学長	加藤 尚武
【第二分科会「交通安全と道路」】	43	
司会	京都大学大学院教授	飯田 恭敬
報告	オランダ道路安全研究所所長	フレッド・ヴェーグマン
	『より安全な道路の実現による事故と死傷者数の削減』	
パネリスト	名城大学教授	松井 寛
	埼玉大学大学院助教授	久保田 尚
【分科会総括報告】	67	
第一分科会	東洋大学教授	太田 勝敏
第二分科会	京都大学大学院教授	飯田 恭敬

セッション 7 1

【交通参加者と交通安全教育】. 7 1

司会	広島大学名誉教授	西山 啓
報告	スウェーデン道路交通研究所上級研究員	ハンス・ペタソン 『ヒューマンエラーと交通安全』
報告	イギリス交通研究所主任研究員	デイビッド・ライナム 『教育、取締り、制御 道路利用者の行動管理』
パネリスト	同志社大学助教授	内山伊知郎
	広島国際大学助教授	小川 和久

全体総括 9 7

内閣府大臣官房審議官 加地 隆治

資料

【配付資料】

基調講演	9 9
セッション 第一分科会	1 1 7
セッション 第二分科会	1 3 5
セッション	1 6 7

【英文原稿】

リチャード・オルソップ	1 9 5
クラウス・ティングヴァル	2 0 7
フレッド・ヴェーグマン	2 1 3
ハンス・ペタソン	2 2 9
デイビッド・ライナム	2 3 7

【参考資料】

加藤 尚武	2 4 3
松井 寛	2 4 9
久保田 尚	2 5 3
西山 啓	2 6 5
内山伊知郎	2 6 9
小川 和久	2 7 5

プログラム 2 7 9